

やまぐち働き方改革先進企業最終報告会



社会福祉法人松原保育園

2022年2月16日

社会福祉法人松原保育園 紹介

(保育園概要)

開設：昭和23年（1948年）12月1日

保育対象年齢：生後6ヶ月～就学前

開園時間：午前7時～午後7時

休園日：日曜日・祝祭日・国民の休日・年末年始

特別保育：一時預かり保育・延長保育
園庭開放：月3回 いちごの日

職員数28名、シルバーさん6名



松原保育園 働き方改革 ~沿革~

2019年 ありたい姿：「書類作成環境を改善し、各自の仕事量が見える化し、偏りをなくすことで、より協力的、効率的な仕事環境を作り、今以上に働きがいを感じる職場にする」

2019年 改革内容：シール帳の改善、業務の見える化、早出出勤手当制度の創設
ノーコンタクトタイム制導入、**正職員時短勤務が子どもが小学校就学前まで可能**
土曜日希望保育事前申請制度導入、土曜日勤務時間の短縮（8時間→6時間）
登園管理システムの導入

2020年 ありたい姿：「全員が思いやりをもって、仕事の質を高め、働きがいを感じる職場にする！」

2020年 改革内容：児童表、お便り帳の改善、補助の先生のワークフローの確認と業務の見直し
土曜日特別年次有給休暇制度創設、時差出勤制度導入、**バディチーム制導入**
意見箱の設置、**Web明細システムの導入**、環境の美化への意識を高める



松原保育園の働き方改革定例会メンバー

氏名	仕事の担当、紹介
主任保育士	保育園の管理運営補佐、保育士の指導、業務調整が主業務。包容力があり、現場の保育士から慕われるリーダーです。
乳児クラスリーダー	乳児（0～2歳児）各クラスを統括。「子どもに寄り添った保育」を体現する、乳児保育の実績と経験が豊富な方です。
幼児クラスリーダー	幼児（3～5歳児）各クラスを統括。時短で正職員に復帰されて2年目！子育てと保育に奮闘されています。
FU先生	2年連続の年長クラス担当。今年からは若手のリーダーと、幼児クラスのサブリーダーとして活躍中！

メンバーが更に2人増えて9名になりました！



氏名	仕事の担当、紹介
KA先生	代替担当。保育士歴も長く、経験豊富で、日々の保育業務に熱心に取り組まれる方です。
T0先生	幼児クラス担当。子どもの事を第一に考えて行動でき、機転もきく成長著しい3年目の保育士です。
HI先生	乳児クラス担当。子ども一人一人に寄り添った保育を実践する、成長著しい3年目の保育士です。
園長	保育園の管理運営。保育士が働きやすい環境をいかに作れるかを第一に考えてくださる方です。
事務長	保育園、法人全体の総務財務全般を担当。カエル会議ファシリテーター。

4月から働き方改革を自走できる組織を目指して取り組んだこと

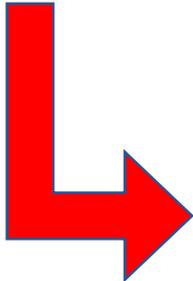
- ・ 情報共有のための議事録掲示（4月）
- ・ 保育の質向上を目的として保育士業務心得唱和の導入（5月）
- ・ 一般事業主行動計画の策定（6月）
- ・ 育児休業制度研修会の開催（7月）
- ・ 各クラス「生活の流れ、保育士の動き」シート作成（職員間連携）（7月）
- ・ やまぐち働き方改革アドバイザー養成講座への参加（8月）

働き方改革会議の定例化 月1回開催
ところが・・・

松原保育園 2021年 働き方改革3年目の取組（課題発生）

課題：

- ・ 議論の内容が浅くなる
- ・ 議題毎の時間の割振りがルーズになる為
次の議題に移れない
- ・ メンバーの定例会へのコミットが低下

- 
- ・ 会議役割分担のかたより：
事務長にて司会、ファシリテーター
脱線チェッカー、反応チェッカー
タイムキーパー、議事録作成
の全てを担当
 - ・ 現状への満足

2021年6月2日リーダーMTG議事内容

※議事録確認期日 2021/6/21

※議事録確認後裏面本人欄に要捺印

1 各組の生活の流れ、保育士の動きの作成について

最近、主担当と補助の先生の動きが明確になっていない為、先生同士の連携で混乱が生じるケースがでてきているという背景があります。

これをうまく是正していく為に、1歳児クラスで現在使用している「生活の流れ、保育士の動き」を各クラスが作成することで仕事の整理をしていただきます。

0歳児、幼児クラスの各クラスで来月の定例会までに作成をお願いします。（作成後園長まで提出）

1歳児クラスでは、作成の際、吉本和子先生の乳児保育生活の流れの本を参考にしました。

人の動きを細かく記載し、皆が同じことを同時にしない、ということが作成上の注意点です。

※午睡中の呼吸チェックについて

星礼の際、人手が足りなくて一時的に1人が午睡中の7人を見る状態が生じていました。

星礼の際人手が足りない場合は、保育を優先してください。

新年度が始まり2ヵ月が経過し、少し慣れや油断も生じてきている可能性があります。

園児の生命を守ることが第一だということを各自再度認識して頂き、改めて、呼吸チェックの徹底をしていきます。

今後毎週月曜日に事務長も呼吸チェック表を確認していきますので、ご協力よろしくお願いします。

2 環境整備について

環境整備について最初に、言葉の定義を合わせます。

環境整備の本質は仕事をやりやすくするための「環境」を「整えて」、仕事に「備える」ことです。整理とは、必要なものと不要なものとを峻別し、必要最小限まで徹底して捨てること。整頓とは、ものの置き場を決め、向きをそろえて置く。名前を表示して管理を容易にする、仕事のしやすい環境をつくることです。

6月は各クラスで仕事を終え、帰宅5分前に仕事机の整理整頓をしてください。

環境整備のための残業代は従来通りお支払いします。継続して取り組みをお願いします。

毎日、クラスの中で交代制で環境整備をするようにしてください。

代替の先生はその日使ったもの、出したものを片付けて帰るようにしてください。

3 唱和内容について

園長の言葉「働き方改革の本質は保育の質を高めることです。その保育をしている松原保育園が働く職場としてどういう場であるかということが最も大切です。職員がお互いに敬意をもって、信頼しあって働いているということを確認し、自身に浸透させるために唱和をしていきましょう。毎朝勤務開始前に唱和し、お互い子ども達を大切にしながら良い職場にしていきたいと思います。」

4 一般事業主行動計画について

策定が完了し、山口労働局に届出をしました。労働局承認後、園内で公表します。

保育の質を
もっと高め
たい

仕事を効率
化したい

環境の美化
への意識を
高めたい

乳児クラス
の受入面積
を増やした
い

「環境整備」 を2021年度
働き方改革のメインテーマにすることに決定！！

松原保育園 2021年 働き方改革3年目の取組（課題解決に向けて）

やまぐち働き方
改革支援センター

② 支援依頼



シアワセ空間計画室

① 相談



③

環境整備支援

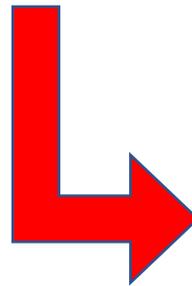
- 整理収納セミナー
- 定例会への参加
(コンサルティング)

松原保育園 2021年 働き方改革3年目の取組（課題解決に向けて）



課題解決：

- ・原因、理由の深堀がより可能になり、専門家のアドバイスもあり議論の内容が深まった
- ・アジェンダ通りの議題の進行が可能になった
(反応がないときはタイムキーパーから繰り返し呼び掛けもらうようにした)
- ・外部の人間が入ることで見られているという緊張感が生まれ、メンバーの定例会へのコミットが回復



会議役割分担現在：

- ・司会、タイムキーパーは梅田先生（ONLINE）にて担当
- ・脱線チェッカーは柴田先生（OFFLINE）にて担当
- ・ファシリテーター、反応チェッカー、議事録作成を事務長にて担当

2021年 松原保育園のありたい姿

2021年 ありたい姿：

「子どもの主体性を育みながら、過ごしやすく、美しい職場」

ありたい姿実現に向けて

スケジュール	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アクション①	→					
アクション②	→					
アクション③			→			
アクション④				→		

アクション	工程概要
①	1軍から4軍まで仕分け
②	乳児クラスの不要備品等（3、4軍）を移動・処分、乳児クラスの保育スペースを拡張 乳児クラスの備品等（1、2軍）の一部を職員室へ移動、職員室は会議室と融合
③	各クラスにある保育材料→職員室兼会議室に集約し、各クラスの保育スペースを拡充 旧職員室にある備品等→職員室兼会議室、会議室収納部屋に移動
④	重複備品の削減、備品の共有化

松原保育園の具体的なアクション①

アクション①

1軍から4軍までの仕分け



Copyright © 2021 シアワセ空間計画室 All Rights Reserved



松原保育園の具体的なアクション②

Before



After



松原保育園の具体的なアクション②

アクション②

乳児クラスの不要備品等（3、4軍）を移動・処分、乳児クラスの保育スペースを拡張
乳児クラスの一部備品等（1、2軍）を職員室へ移動、職員室は会議室を融合

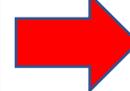
Before



After



Disposal



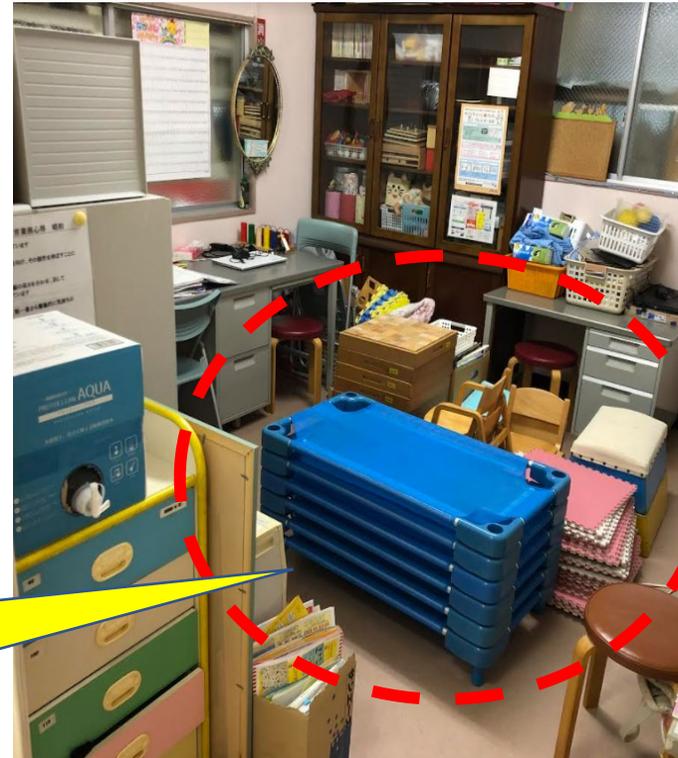
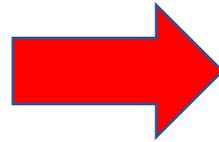
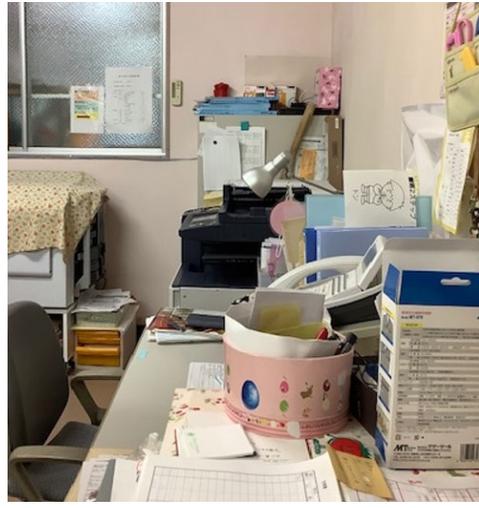
松原保育園の具体的なアクション③

アクション③

各クラスにある保育材料→職員室兼会議室に集約し、各クラスの保育スペースを拡充
旧職員室にある備品等→職員室兼会議室、会議室収納部屋に移動

Before

After



各クラスの備品や保育材料
置き場として集約することで、
各保育室のスペースを拡張

松原保育園の具体的なアクション③

Before



After



ふりかえりと今後の課題

【ふりかえり】

今年度は「環境整備」を軸に働き方改革に取り組みました。専門家の力を借りながら、会議では目指す目標を職員間で活発に議論し方向性を明確にしました。

ボディチームを通してアクションを周知し、着実に実行する事ができました。

結果として、優先度の高い乳児クラスの保育スペース拡張及び受入数の増加を実現することができました。

残るアクション④についても、継続して取り組み、

今後も「子どもの主体性を育みながら、過ごしやすく、美しい職場」の実現を目指して職員一同、より一層力を合わせて、取り組みを継続してまいります。

【今後の課題】

働き方改革の取り組みを永続していくための仕組みづくり

スケジュール	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アクション①	→					
アクション②	→					
アクション③			→			
アクション④				→		

